

平成 23 年度言語研修テキスト
『アムハラ語入門』訂正と補足

p1、አ行の文字

事実上問題になることはないが、子音「'」を伴っていると考えてもよい。左から 6 番目の文字は/ʾ/という子音のみの音価を有する場合もあり得ると考えられる。また、語中にこれらの文字が現れる場合には「'」を表記することにする。

p2、ዐ行の文字

事実上問題になることはないが、子音「'」を伴っていると考えてもよい。左から 6 番目の文字は/ʾ/という子音のみの音価を有する場合もあり得ると考えられる。また、語中にこれらの文字が現れる場合には「'」を表記することにする。

p3、最後、ኧ

事実上問題になることはないが、子音「'」を伴っていると考えてもよい。また、語中にこの文字が現れる場合には「'」を表記することにする。

p4、አርሰዎの転写

本テキストでは *arswo* としたが、*arsəwo* としている著作もある。音韻解釈の相違に由来するのであろうが、初級の語学において大切なのは実際の発音であり、子音連続が滑らかに発音されることである。また、エチオピア文字表記から実際の滑らかな発音を再現することである。本テキストでは ə の転写に関して必ずしも首尾一貫していない点もあろうが、初級テキストの便宜としてのローマ字転写における ə 字の有無といった瑣末で非実用的なことに囚われて大切なことを疎かにしないよう、注意されたい。

p10、2 つ目の★

የኛ yāññä < yä + əññä 私達の —> የኛ yāññä < yä + əññä 私達の

p11、1. (3)

ስዎ という名詞に「የ+固有名詞」は付けられない。その意味では不適切な設問で例えばስዎተとかに差し替えた方がよい。

p16、1 つ目の★、8 行目 ደሮ dorō

ここでは「雌鶏」として、女性名詞に付く定冠詞を示したが、ደሮ dorō が「雄鶏」を表す場合、男性名詞として扱われる場合もある。

p16、一番下

አዲሶች ቤቷ —> አዲሶች ቤቶች

p26、3つ目の★、ተቀመጠ「坐る」の転写

täqämmätä —> täqämmät'ä

p28、2つ目の★、C.の説明の最後に追加
勿論、ን-(ə)n は定冠詞の直後に現れる。

p31、1. (8)の1行目

ለቅርስ —> (削除)

註：この文は、ネイティブ講師に校閲を頼んだところ、当初は不適格とは見做されなかったし、動詞を2人称複数形にしたለቅርስ ምን በላችሁ? が Leslau の教科書 p91に見られもするが、後になって不自然だと言われた。動詞をአዘጋጀህ「準備した」等にすれば良いとのことであるが、授業中にለቅርስ ምን ትበላለህ?という動詞を複合未完了形にした文がネイティブ講師自身により発せられたこともあり、不自然と判断された理由は不明である。

p32、★の5行目例文

ልብሷ —> ልብሷ

ləbs —> ləbs-u

p32、★の16行目

ə-t'arap'p'ezaw —> ə-t'äräp'p'ezaw

p36、1つ目の★、3F.SG.の転写

al-säbbäräčč-m —> al-säbbäräčč-əm

p36、2つ目の★、3F.SG.の転写

al-addäräčč-m —> al-addäräčč-əm

p37、1. (4)の最初

ሰበረኝ —> ሰበረኝ

p37、1. (7)の6つ目

ቀረችሁ —> ቀረችሁ

p64、1つ目の★、7行目、転写

y-āne —> yā-ne

p64、1つ目の★、8行目、転写

yəhəññāw —> yəhəññaw

p64、1つ目の★、9行目、転写

yaññāw —> yaññaw

p65、1.(10)

この練習問題に間違いは無いが、「国」は多くの場合女性名詞扱いなので、「あの国のように」を例えば「あの少年のように」とすると総て男性名詞で揃えられてよいかも知れない。

p66、4つ目の★

閏年は 365日 —> 閏年は 366日

p67、1(3)の最後

ጊዳይ —> ጊዳይ

p69、1(5)の4つ目

ጫኪና —> ጫኪና

p71、1.(8)左端

እሱ- —> እኛ

p71、2.(8)左端

እሱ- —> እኛ

p72、6行目

አዎ —> አሺ

p72、8行目

እንበላፈን —> እንበላፈን

p72、下から10行目

ልታዩは間違いとは言えないが、ልታይとする方が普通であろう。同様に下から5行目のብተባይ

p83、註、以下を追加

እንደሆንኩ andä-honku 「私が～であるということを」

p85、3 (3)、2 行目

አልተመለከትኩም —> አልተመለከትኩኋም

p85、3 (5)、3 行目

መስኮኋ —> መስኮቲን
ቴሌቪዥን ከፈተው —> ቴሌቪዥኑን ከፈተው

p86、1 つ目の★、下から 2 行目

əgziabher —> əgzi’abher

p86、2 つ目の★、タイプ A の活用

ayəsbär (3M.SG.)、aləsbär (1SG.)、ayəsbäru (3PL.)、と接頭辞と語幹の間に ə が存在すると考
えるべきかも知れない。

p86、下から 4 行目

attəjämmər —> att’jämmər

p88、下から 9 行目、3 人称複数形

ደሳጊ —> ደሳጊጉ

p89、4. (3)、1 行目

እቸኩላላሁ —> እቸኩላላሁ

p90、後半

(ホテルで)、とあるが、果物を買ったサユリが滞在先のホテルに戻り、従業員達を話をす
る、という設定である。

p91、1 行目

ምስጊና —> ምስጊና

p92、3 つ目の★、3 行目

接尾所有代名詞 —> 目的語接尾代名詞

p93、1. (4)

p77、1. (4)と同じことが当てはまる。

p97、1. (8)の最後

እንደምትደውሉは未だ習っていない形なので、例えば、ስትደውሉに置き換えるとよい。

p100、8 行目

ከኦርባ —> ከኦርባ or ከርባ

p100、一番最後

?:- —> ?

p101、2 行目

አላውቋውም —> አላውቅም

p101、註、以下を追加

በይ bäy 「言いなさい」 አለの命令形

እንደሆኑ ጠገሉ ጠገሉ ጠገሉ «彼等は～である」と

p103、2. (4)、1 行目

አንድ —> አንድ

p103、2. (4)、1 行目

የኢትዮጵያ ሕገ መንግስት እንደሚለው —> በኢትዮጵያ ሕገ መንግስት መሠረት

これは間違いではないが、እንደሚለው ጠገሉ ጠገሉ ጠገሉ «(3 人称単数男性主語) が言うように」は未だ習っていない事項を含んでおり、註が必要であった。

p105、2. (4)、2 行目

አላውቋውም —> አላውቅም

p107、2. (2)

-at 「彼女を」を付加した場合、ገድያት gädäyy-at となる。

p108、C₁äC₂C₂ä 型タイプ A、3 つ目の形

qärtäh —> qärtäh

p110、16 行目

አይሸጥምは本当なら ayəššät'əm と読む（即ちተሸጠ「売られる」の未完了否定形と解釈する）の
が良いが、未だ習っていない事項である。但し、ሸጠの未完了否定形としても間違いとま
では言えない。

p110、下から 8 行目

መሞላት —> መሞላት

p113、2. (1)、2 行目

ይጠብቁት —> ይጠብቁህ

p113、2. (2)、2 行目

አመሪካ —> አሜሪካ

一応このように訂正しておくが、辞書にはአመሪቃという形も見られる。

p115、1. (6)、1 つ目

ጸላ —> ጸሎ

p116、下から 3 行目、一番左

ammämä —> ammämä

p118、7 行目、一番右

ənnəgalləb —> ən(nə)galləb

p118、ቃጣの副動詞形

転写では t't としたが、発音は普通どちらかに同化する。qatto、qat't'o、等。

p118、下から 5 行目、1 番左。

ይላጩ —> ይላጩ

p118、単純未完了各形の 1 人称複数形

接頭辞は ən-だけでも可。

p121、9 行目

በመንግስቷ —> በመንግስቷ

እንግሊዝኛ —> ረእንግሊዝኛ

p121、15 行目

ትምህርት —> ትምህርት

p121、註の3つ目

「彼は教える」としたが、3M.SGの形という意味であり、この文脈では「彼」という訳は良くない。

p121、註に以下を追加。

እንደሰ ልክ ልክ «andallä 「在るということを」

ቢሰጥ ልክ ልክ «bissät't 「与えられるなら」

p124、2つ目の★

ここに挙げたものが総てではなく、関係節完了形を利用したものもあると考えられる。第68課以降を参照。

p124、下から2行目

ጭንጭት —> ጭንጭት

p125、1. (2)、右端

ጭንጭት —> ጭንጭት

p125、1. (8)、左端

እነሱ —> እኛ

p125、3. (2)、1行目

ስለምትታዩትህ —> ስለምትታዩትህ

p126、命令形

3M.SG. —> 2F.SG.

p128、10行目先頭

★を追加。

p128、下から5行目

əgziabher —> əgzi'abher

p129、1. (8)、註として以下を追加

ብትቆጠብ bəttəqqot't'äb 「君は慎んだ方が」

p130、最後の行

ጠባዩ —> ጠባዩ

p134、タイプ C の単純未完了形、2 行目

tašakkər —> tašakkər

p135、1. (4)

この動詞は人間が主語になることがないので活用形も限られる。

p135、3. (3)、2 行目

ታረጋህ —> ታረጋህ

p136、「飲み物を出す」の分詞

አጠፎ —> አጠፎ

p136、አቃዥの訳

「寝言を言わせる」 —> 「寝言を言う」

p137、3. (4)、1 行目

ታመጣልናህ? —> ታመጣልናህ?

p137、3. (4)、2 行目

ቆረቆሮ —> ቆረቆሮ

p139、4 行目

መጀመሪያ —> መጀመሪያ

p139、註に以下を追加

ካልገባኝ kalgäbbaññ 「私に分からなければ、理解出来なければ」

p144、tä-C₁äC₂C₂äC₃ä 型タイプ A の表を以下に差し替え。尚、täqäbbälä はタイプ B。

「選ばれる」

完了 **ተመረጠ** tämarrät'ä、単純未完了 **ይመረጥ** yəmmarrät'、希求 **ይመረጥ** yəmmarrät'、
命令 **ተመረጥ** tämarrät'、副動詞 **ተመርጦ** tämärt'o、分詞 **ተመራጭ** tämərəč'
動名詞 **መመረጥ** məmmärät'、道具 **መመረጫ** məmmäräč'a
分詞の C₂は重化することも多い。

p144、下から3行目、中央
ተከተለ täkättälä に (B) を追加

p145、1. (1)

ተቀበለ —> **ተመረጠ**

p146、「計られる」の命令形

täläka —> **tälä(k)ka**

p147、冒頭

練習、を追加

p148、下から12行目

ወሲኛ —> **ወሲኛ**

p148、下から5行目

የሚታጠቡ —> **የሚታጠቡ**

p149、本文最後の行

ኢትዮጵያ —> **ኢትዮጵያ**

p150、下から8行目

bätt~~h~~ed —> **bätt~~h~~ed**

p158、下から13行目

አይደሉም —> **አይደሉም**

p160、最後の行

hedä. —> **hed^wäl.**

p161、2. (3) ተደረገ	—>	ተመረጠ
p162、下から2行目 aggat't'ä ^u mä	—>	aggat't'ämä
p163、3. (4) ልጆቼ	—>	ልጆቼ
p167、註 arjtäšal	—>	arj ^u täšal
p171、1. (6)、2行目 ቁጥሩ	—>	ቁጥር
p172、ተወ täwä の単純未完了の最後 እንተወ	—>	እንተወ
p174、12行目 ከረከንቻは、ከረከንቻも可		
p174、下から9行目 የተለየካወ	—>	የተለየናቸወ
p175、7行目 ሳሞሳ	—>	ሳምቦሳ
p175、10行目 ረሃብ	—>	ረሃብ
p176、2つ目の★、「捨る」の転写 t'ämäzzää	—>	t'ämäzzä ^z ä
p177、3. (3) ፍርዖ	—>	ፍርዖ

p178、**አስቀጣጠረ**の訳

「支離滅裂に話しかける」 —> 「支離滅裂に話させる」

p178、a-C₁-C₁äC₂aC₃C₃äC₄ä 型

動詞を**አጠናቀቀ** at't'änaqqäqä 「終える」に変更。(「送り出す」だと as 派生形と紛らわしいため)

p179、3. (4)

አላውቀውም —> **አላውቅም**

p180 の活用表

አበረታ、**ተሰናዳ**、**አበራታ**は余り使わず、紛らわしくもあるので、順に**አመነታ**、**ተሰማራ**、**አሰናዳ**に替えると良いだろう。

p180、最後の行

「参加しに行く」 —> 「仕事に行く、関与する」

p181、3. (3)、3 行目

ስሏሚያስቅ —> **ስሏሚያስቅ**

p182、**ተሰለቸ**の訳

「退屈させる」 —> 「飽きられる」

p182、「訪れる」完了形の転写

g^wäbäññä —> g^wäbäññä

p182、2 つ目の★

säläččä 型動詞 —> säläččä 型動詞

p182、下から 4 行目

säläččä —> säläččä-

但し非人称動詞でない用法もある。

p183、3. (5)、3 行目

አይሰለገኝም —> **አይሰለገኝም**

p184、「少し落とす」の命令形転写

argagəf —> arägagəf

p184、「結び付き合う」の単純未完了形転写

yəttäsässär —> yəttäsässär

p185、1. (5)、2 行目

ቤተሰቦቹ —> ቤተሰቦቹ

p186、a-C₁-C₁äC₂aC₂C₂a 型

「排泄する」 —> 「綺麗にする」

なお、**አፀዳዳ** as's'ädadda は余り使われる動詞ではないので例えば**አካሳ** annäsassa 「煽動する」に置き換えるとよい。

また、「排泄する」は完了形**ተፀዳዳ**täs'ädadda、単純未完了形**ይፀዳዳ** yəs's'ädadda、希求形**ይፀዳዳ** yəs's'ädada、命令形**ተፀዳዳ** täs'ädada、副動詞形**ተፀዳድቶ** täs'ädadto、分詞形**ተፀዳድኛ** täs'ädaj、動名詞形**መፀዳዳት** mäs's'ädadat、道具形**መፀዳዳ** mäs's'ädaja である。

p188、ተጫጫሰ 「非常に煙たい」

Kane の辞書には 'to make each other mad' という訳もあり、ネイティブ講師によれば比較的近年の若者言葉とのこと。この意味であれば命令形も不自然ではなくなる。

p188、下から 10 行目

a-C₁-C₁aC₁eC₂ä 型 —> a-C₁-C₁aC₁eC₂ä 型

p188、下から 4 行目

አካላዶ —> አካላዶ

p189、1. (1)、1 行目

ልጆቼ —> ልጆቼ

p189、1. (4)、5 行目

ኘ —> ኘ

p190、本文 9 行目

ካሏ —> ካሏ

p190、本文 10 行目

ሰሏሚሆን —> ሰሏሚሆን

p190、下から 9 行目

ሰሰሌሏ —> ሰሰሌሏ

p194、ተዘረጋጋの訳

くしゃくしゃになっていたものが広げられる、といったニュアンスである。

p195、1. (1)、1 行目

ወብቅ —> ይወብቅ

p196、最後

amm^wamm^wa —> am^wamm^wa

p198、「照り輝く」の単純未完了形、転写

yəlbäč'älläč' —> yəbläč'älläč'

p200、「吊るされる」の単純未完了形、転写

yənt'älät't'äl —> yənt'älät't'äl

p200、「吊るされる」の副動詞形、転写

tänt'ält'əlo —> tänt'ält'əlo

p200、ተንጋጠጠの訳

「(首を)伸ばす」 —> 「首を伸ばす」

p200、ተንጋጠጠとአንጋጠጠ

2 つとも（上の方を見るために）「首を伸ばす」という訳になるが、前者は自動詞的、後者は他動詞的で例えば「首」という名詞を目的語に取れる。

p200、አንቀላፋの訳

「眠い、まどろむ」 —> 「眠る」

p200、አንቀላፋの訳

「まどろませる」 —> 「まどろむ」

p201、1. (6)、1 行目

ሚንከባኩብ

—>

ሚንከባኩብ

p202、アムハラ語 5 行目

ፎቶፊራፎች

—>

ፎቶፊራፎች

p203、アムハラ語 1 行目

ለምወደዎ

—>

ለምወደዎ

p203、下から 6 行目

የጃፓንኛ

—>

የጃፓንኛ

p203、下から 2 行目

ይሰንብቱ

—>

ይሰንብቱ

p204、2 つ目の★、2 行目

conversaton

—>

conversation